

木材価格市況標準相場

令和7年4月3日

東京木材問屋協同組合
価格市況調査委員会

○今月の価格動向

(1) 値上げ品目	9
国産材構造材	1
米材製品	3
北洋材・北欧材	1
合板	4

○今月の市況動向

先月同様に3月の荷動きも低調な状態が続いている。コストUPが価格に転嫁し難い環境の中、9品目が値上がりとなった。

(国産材) 秋田では、12尺の丸太が不足しているとの報告。構造材は動かないが、店舗・イベント関係は動いている。

(輸入材) 「トランプ関税をある程度織り込んで、米国内は関税により、輸入木材製品が減り、丸太の需要が増えるとの見込みが有り、丸太価格が上昇している」との発表中に、木材製品は適用対象外との一報が入った。アラスカスプルス丸太に関しても、中国が輸入を止めたことから、小径木の仕向け先が問題との報告もあった。

(合板) 国内針葉樹合板は、荷動きは低調で不足感が無い中、メーカー主導の値上げにより、全品で値を上げた。4月以降も、もう一段の値上げを唱えているとの報告。